

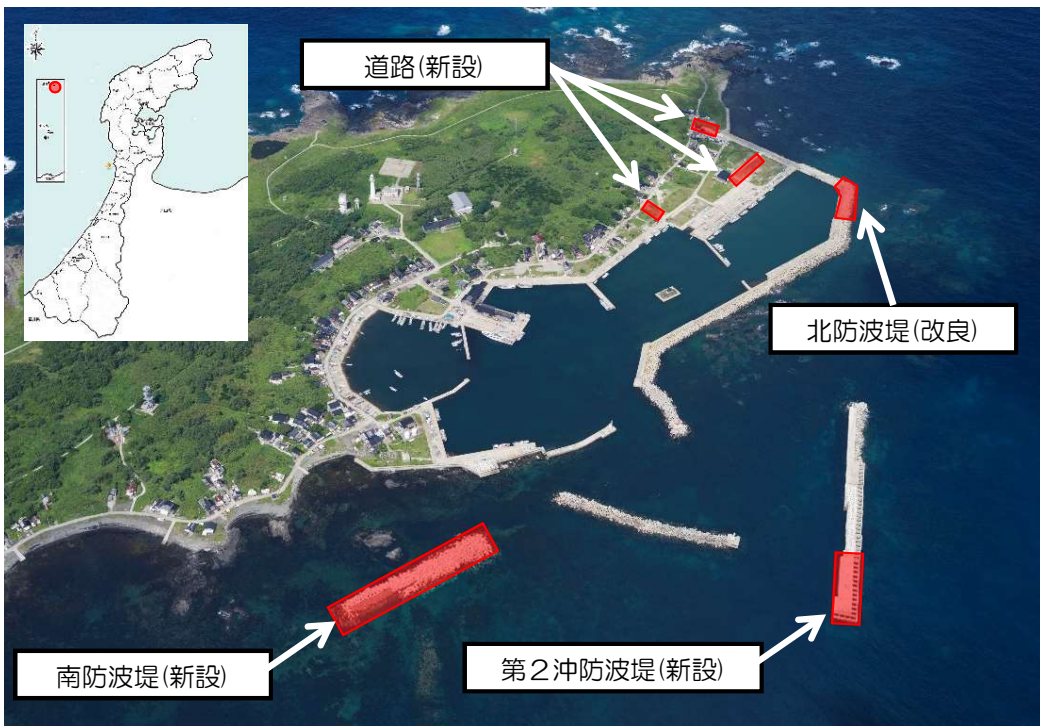
漁港修築事業 舢倉島地区

事業目的

防波堤の整備により、港内の静穏度を向上させ、作業環境の改善及び漁業活動の効率化を図るとともに、背後集落の高波被害を防止する。また、道路の整備により、漁業活動の効率化を図る。

地区概要

- 箇所名：舢倉島漁港 輪島市海士町舢倉島
- 工事内容：防波堤（新設）L=265m、防波堤（改良）L=63m、道路（新設）L=130m
- 総事業費：2,339百万円
- 事業期間：平成14年度～平成27年度



評価結果

事業実施以前は、防波堤等の整備が不十分であったため、港内の静穏度が確保されていないことにより、作業や航行に時間を要する、高波による背後の一般家屋への越波被害といった問題が生じていたが、本事業による防波堤施設等の整備により、漁業活動の効率化や安全性の向上等が図られた。

写真で見る事業効果



台風等に伴う越波の発生



漁船への被害が発生



防波堤を嵩上げ

波浪による越波を防止



台風等に伴う高波浪の発生



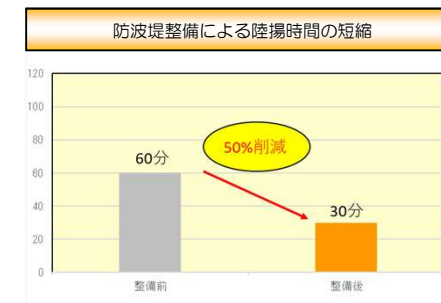
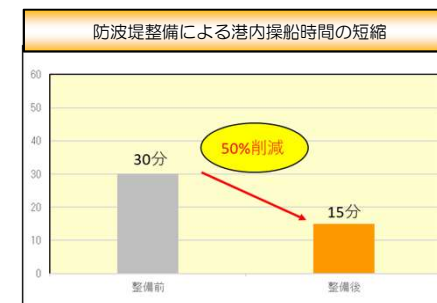
漁港のみならず、背後の一般家屋への被害が発生



防波堤を整備

漁港や一般家屋への被害を防止

数字で見る事業効果



— 漁業者の声 —

- ・ 防波堤の整備により、港内静穏度が向上したことで、航行や陸揚等の作業がしやすくなった。
- ・ 防波堤の整備により、越波が少なくなり、漁船等の被害が軽減された。
- ・ 道路の整備により、漁具等の運搬にかかる時間が短縮された。

今後の取組

本事業により、港内静穏度の向上や陸揚等漁業活動の効率化が図られた。今後は効果を長期的に発現させていくために、施設の長寿命化対策と計画的な維持管理が重要である。